

青果物



福岡県 JA粕屋いちご部会 『いちごをタイ、台湾へ』

【主な品目】

いちご

【主な輸出先国・地域】

タイ、台湾

【輸出取組の概要】

- ◆ 国内を中心とした販売から国外に市場拡大し、生産意欲の向上を図る
- ◆ 台湾における農薬残留のポジティブリスト制に対応する病害虫防除体制の確立
 - ・炭酸ガス処理による防除回数の抑制体制確立
 - ・天敵を活用した防除回数の抑制体制確立
- ◆ 海外マーケティングリサーチの実施と改善点の検討

【輸出実績】(平成27年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和2年度	300	1.4	12～3月
令和元年度	36	0.2	
平成30年度	170	0.9	

【効果があった取組】

台湾における農薬残留のポジティブリスト制への対応。



天敵マミーとアブラハチ

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 日本と台湾等輸出先国の輸入規制措置に関する情報が簡単に入手出来ない。
- ・ 台湾と日本は使用農薬が異なる等、日本の農薬使用基準が適用できない。
- ・ 輸送中並びに現地での傷みを少なくする取組。

【生じた課題への対応】

- ・ 輸出先の農薬残留基準との照合による防除暦の作成。
- ・ 防除回数抑制のための炭酸ガス処理施設の導入、天敵利用のための中間宿主植物の配布。
- ・ 輸出業者との検討会開催及び輸出先国の現地調査実施。



炭酸ガスによるハダニ駆除

【対応の結果】

- ・ 海外輸出への取り組みによる生産者意識の向上。
- ・ 販路拡大による生産者所得の安定化。

【今後の課題・展望】

- ・ 生産コストの更なる低減と農家所得の向上に取り組む。
- ・ 生産者自らが輸出先マーケットを体験する機会を設定し、現地バイヤー等のニーズをフィードバックさせる。
- ・ 生産技術の確立と輸出量の拡大、輸出先規制への対応等を関係機関と連携。

【活用した支援・施策】福岡県農林水産部輸出向け農産物供給拡大対策事業

【連絡先】 担当者名: 有隅、洪田 TEL: 092-938-2544



台湾スーパーでの販売